

# 幼保小の **架け橋** プログラムだより

このお便りは、横浜市の「架け橋プログラム」の一環として発行しています。架け橋期の保育・教育の充実のために、みなさんの取組に活かしてください。

## 様々なスタイルの、スタートカリキュラムの授業公開が行われています

今年度も、接続期研修会として、2校でのスタカリ公開授業研究会が行われました。

4月19日(金) **栄区本郷台小学校**



先生の「否定しない」声のかけ方が勉強になりました！

4月23日(火) **鶴見区鶴見小学校**



スタカリを学校全体で実施しているんですね！

でも・・・「1年生の様子を見てみたい」と思うものの、自分のクラスや担当の仕事を開けて授業公開校を訪問するのは難しいと感じる方も多いことでしょう。

実は、こんな方法で、スタカリを学び合おうとする取組もありました。

4月15日(月) **中区山元小学校**にて・・・

入学からちょうど1週間。この日は「1年生の様子をいつの時間帯でも構わないので見に行きましょう！」と、校内の全職員への呼びかけがあり、専科教諭や高学年担任、近隣の保育園の年長児担任等が代わる代わる参観に訪れました。

児童が全員下校した放課後、皆で集まって自分の見た子どもの様子、感想や疑問などを出し合い、交流します。「子どもたちが円くなって自然に話し合っている様子を見ると、園での経験が生きているのだと思った」「目当てのものを探しに行くために、みんなで順番に行くか、行きたいところに分かれてグループで行くか意見を出し合って決めていて、目的があれば自分たちでここまで動けることに感心した」など1年生の姿から、園での育ちと学びを感じ取った先生方の声が聞かれました。

このように、同じ学校の中で、また、近隣の園にも呼び掛けて、スタカリの様子を見せていただける公開が増えていくと素敵ですね！